

ほうきてごネットだより



平成21年度から9年間取組みを進めてきた学校支援地域本部は、平成30年度から「ほうきてごネット（地域学校協働本部）」に名称が変わります。これは、4月から伯耆町内の全小中学校がコミュニティ・スクールに指定されることを受け、より「地域とともにある学校づくり」を推進するために名称を変更したものです。

これまでの学校支援活動との取組みの違いは、地域による学校の「支援」から、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」へと発展させていくことを目指していることです。地域が学校・子どもたちを

応援・支援するという一方向の関係だけではなく、子供の成長を軸として、地域と学校がパートナーとして連携・協働し、互いに膝を突き合わせて、意見を出し合い、学び合う中で、地域の将来を担う人材の育成を図ることをねらっています。

言葉では、難しい感じがしますが、まずはこれまで同様、子どもたちの活動への協力をしていただきながら、地域の子どもの育ちについて一緒にお話をさせていただきたいと思えます。

今後も「地域とともにある学校づくり」を推進していきますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 教育委員会事務局 生涯学習室 TEL:0859-62-0712



生活支援コーディネーター 本田の支え合い活動レポート vol.5

合言葉は “おたがいさま”

—地域助け合い・支え合い講演会を開催しました—

3月12日（月）伯耆町農村環境改善センターで、地域助け合い・支え合い講演会を開催しました。ご近所福祉クリエイターの酒井保さんを講師に招き、「つながる喜び・つなげる喜び～あなたは、どんな地域（まち）に暮らしたいですか？～」という演題で講演いただきました。健康に長生きするポイントなどを交えながら、支え合いについてユーモアたっぷりに、分かりやすくお話しいただきました。

自分の身に置き換えて、5年後、10年後の自分を想像し、“いつかは必ず支えられる立場になる”ということ、社会性（人間関係）が衰えると活動性が低下し、身体的な衰えにつながる悪循環となることなどから、支え合いの必要性を感じてくださった方がたくさんおられました。私も生活支援コーディネーターとして、「気にし合う場面づくり」（集える場）を皆さんと増やしていきたいと思えます。

健康長寿と支え合いは好循環を生み出します。皆さんもまずは自分のために、人とのつながりをもって、健康長寿を目指しましょう。

合言葉は“おたがいさま”ですね。

本田 典子



講師：酒井保さん

問い合わせ先 健康対策課 生活相談室 TEL:0859-68-5535